

ガレキ・伐採木・水処理二次廃棄物の保管におけるトピックス(H26年6月27日)

分類		保管量(m ³)	保管容量(m ³)	占有率(%)	トピックス
		H26年5月31日時点(前回報告からの増減)			
ガレキ	屋外集積 (0.1mSv/h未満)	56,800 (-900)	62,100	91	<ul style="list-style-type: none"> ・主なガレキは、工事で発生した廃材。 ・エリアP1(51,000m³)を造成中(H25年4月～H26年8月)。タンク解体片や重量物を一時保管するため、土壌改良の追加工事が発生し、1ヶ月遅延の見込み(完了:H26年7月⇒H26年8月)。 ・積上げ高さの変更等保管容量増加(約129,700m³⇒約207,900m³)のための実施計画変更申請中(H25年12月申請, H26年3月補正)。
	シート養生 (0.1～1mSv/h)	25,600 (-1,100)	36,300	71	<ul style="list-style-type: none"> ・主なガレキは、工事で発生した廃材、建屋内に設置していた撤去機器、水処理で使用したホース類及び廃車両。 ・エリアE拡張・P2新設(約13,600m³)の地元説明中。 ・今後発生量の増加が見込まれるため、廃棄物発生量の抑制や既保管物の減容処理を進めていく。
	覆土式一時保管施設、仮設保管設備、容器 (1～30mSv/h)	16,700 (+100)	21,800	77	<ul style="list-style-type: none"> ・主なガレキは、原子炉建屋上部等で撤去されたガレキ。 ・1号機ガレキ撤去に向けて、覆土式一時保管施設3,4槽設置(8,000m³)の安全協定に基づく事前了解申請中(H25年12月～)
	固体廃棄物貯蔵庫 (30mSv/h以上)	4,400	12,000	37	<ul style="list-style-type: none"> ・主なガレキは、原子炉建屋上部等で撤去された高線量ガレキ。 ・第9棟設置(ドラム缶 約11万本)に向けて安全協定に基づく事前了解申請中(H25年11月～)
伐採木	屋外集積 (幹・根)	60,300 (+2,700)	88,200	68	<ul style="list-style-type: none"> ・エリアP1造成等により伐採した幹・根をエリアMIに受入中。
	一時保管槽 (枝・葉)	16,200 (+600)	50,100	32	<ul style="list-style-type: none"> ・枝葉をチップ化し、エリアTの覆土式一時保管槽へ受入中。

※保管量、保管容量については端数処理で100m³未満を四捨五入

分類		保管量	保管容量	占有率(%)	トピックス
		H26年6月24日時点(前回報告からの増減)			
水処理 二次廃 棄物	使用済ベッセル (セシウム吸着装置使用済ベッセル、第二セシウム吸着装置使用済ベッセル、多核種除去設備の保管容器及び処理カラム、モバイル式処理装置使用済ベッセル)	973 本 (+8)	2,549 本	38	<ul style="list-style-type: none"> ・多核種除去設備の保管容器を保管する使用済吸着塔一時保管施設第三施設について実施計画変更申請中(H26年4月申請)。
	スラッジ	597 m ³	700 m ³	85	<ul style="list-style-type: none"> ・除染装置の運転計画は無く、新たに廃棄物が増える見込みは無い。